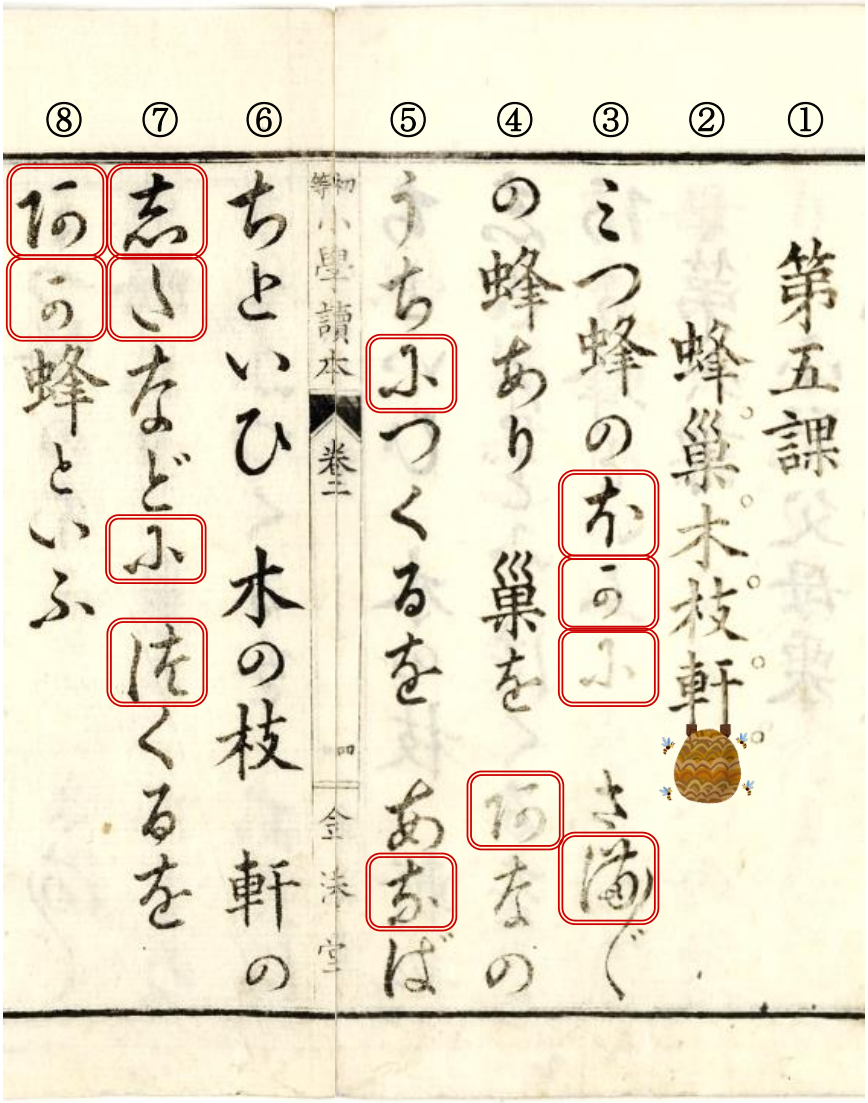
福井県文書館 くずし字入門講座 No.1 テーマ「変体仮名」第2問

（全16問〈No.1からNo.4まで各4問〉。毎週土曜日に新しい問題を配布します）

越前町 山内秋郎家文書 「小学読本 初等科 巻二」 X0142-00966 当館蔵 難易度★☆☆☆☆



座学講座のお知らせ

―日時―7月5日(日)・12日(日)・19日(日)・23日(木・祝)、10時30分～12時（午前の部）13時30分～15時（午後の部）―会場―文書館研修室―定員―各回18名（要事前申込）

※午前と午後は同じ内容です。お申し込み時にご希望を伺います。

解読のヒント

③・⑦・⑧のように、変体仮名が連続していると、はじめはとまどうかもしれません。しかし、全体を見渡してみると、たとえば③の の と ふ のように、後で出てくる文字もあります。この

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
第		ミ	の	う	ち		
五	蜂	つ	蜂	ち	と		
課	巣	蜂	あ		い	な	蜂
	木	の	り	つ	ひ	ど	と
	枝			く			い
	軒		巣	る	木		ふ
			を	を	の		
					枝	く	
		さ		あ		る	
			な		軒	を	
		ぐ	の	ば	の		

ような場合は、③と⑧で、③と⑤と⑦で、あてはまる文字を考えてみましょう。

また、③の ぐ は、繰り返しを表す「踊り字」です。ひらがなの踊り字 ゝ・ゞ やカタカナの踊り字 ヽ・ヾ もあります。 〳〵・〴〵 は二文字以上の繰り返しの踊り字で、③の場合は、「さ■ざ■」と読みます。

お名前またはペンネーム

（添削をご希望される場合は、「お名前またはペンネーム」をご記入の上、文書館閲覧室のカウンターにご提出ください）